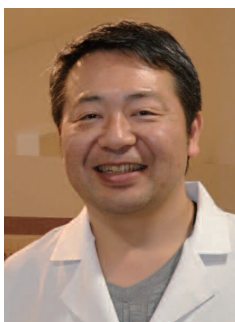


伊藤先生の  
街かど診療室  
Q&A

② 屈折矯正手術について

屈折矯正で、手術ではありませんが、コンタクトレンズで補正する方法があります。夜の就寝時間にコンタクトレンズを装着して、朝コンタクトレンズを外し、昼間は眼鏡・コンタクトレンズ無しで生活できるオルソケラトロジーです。未成年者、中等度近視でスポーツをする際に



**伊藤 勇**  
保谷伊藤眼科院長  
大学病院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。

手術に戻りますが、よく外来でどの方法が一番良いか聞かれるのですが、全に一長一短があります。一般的なレーシックの場合、角膜の表層を同心円上に切開し、中の実質を半層ほど削ります。ここには角膜知覚に関する神経なども含まれており、レーシック後のドライアイの

原因とも考えられます。また、本来は透明な組織にメスを入れるため、どうしても瘢痕が生じ、羞明(眩しさ)を感じてしまうこともあります。これらを考えたときに、メスを入れる幅を最小限に留め、合併症が少なければフェイクキックオーバー(水晶体の上に眼内レンズを留置する方法)は理想的と考

えておりましたが、最近の報告でも、まだ重篤な合併症が出ていないフェイクキックオーバーが認可されました。眼内レンズ挿入となるので、白内障手術同等の危険性はあると思われませんが、本来あるものを取って矯正するよりは追加で矯正するほうが良いのではと考えております。これも

普及はしておりません。もうしばらく様子を見て、私もライセンスを取るかどうか迷っています。  
※当院では、コンタクトレンズ及び屈折矯正手術は行っていません



**【保谷伊藤眼科】**  
西東京市北町1-6-1 レッツビルディング3F  
☎ 042-439-8123 ※無料駐車場完備  
<http://www.itoganka.com/>

■診療科目 眼科：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術、白内障手術、眼科一般診療

■診療時間 水・土曜午後、日曜、祝日は休診  
※緊急手術には随時対応 ※月・金曜午後は予約優先

	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	○	○	○	手術	○	○	○
14:00~17:00	○	手術	○	手術	検査・診察	○	○